

施策の柱 6

地域から信頼される学校づくりの推進

【目標とする姿】

- (1) 学校は、教育目標の実現に向け、創意ある教育活動や主体的な学校運営を進めるとともに、学校の情報などを積極的に公開し、保護者や地域の方々から信頼されています。
- (2) 教育内容や学校運営に関する本市独自の重点や具体策などが明確にされ、各学校が自信をもって充実した教育活動を展開することにより、本市全体の教育水準が向上しています。
- (3) 学校と家庭・地域との連携を図るための組織が十分に機能し、地域人材などの協力を得た学校教育の充実、学校施設の有効活用などが推進され、学校・家庭・地域が相互に支えあっています。

施策展開の方向性	指標名	【基準年】	平18 19年度の状況		【目標年次】
		平16年度の状況	状況		平22年度の状況
施策の主な指標	(1) 自主・自律した学校運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校... 79.7%</li> <li>・ 中学校... 76.2%</li> </ul>	93.2%	55.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校... 100%</li> <li>・ 中学校... 100%</li> </ul>
	(2) 全市的な学校運営・教育内容の充実	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校... 84.6%</li> <li>・ 中学校... 70.6%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>86.6%</li> <li>71.0%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校... 91%</li> <li>・ 中学校... 83%</li> </ul>
	(3) 家庭・地域と連携した学校づくりの推進	学校への地域人材の支援人数(1校あたりののべ人数)	131.3人/校	1013.7人/校 687.8人/校	171人/校

重点施策・事業	特色ある学校づくりのための学校裁量権の拡大
	宇都宮市学校教育スタンダードの策定と運用
	地域と連携した学校づくりの推進
	学校支援ネットワークの整備

主な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校生活への満足度が高まっており、今後とも、「宇都宮市学校教育スタンダード」に基づく実践を推進し、児童生徒の教育活動への満足感や達成感を高め、信頼と魅力のある学校づくりに努めていく。</li> </ul>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「うつのみや学校マネジメントシステム」を策定したので、評価結果を活かしながら、学校裁量権の拡大などを活用した特色ある教育活動や自主・自律した学校運営を推進していく。</li> <li>・ 学校への地域人材の支援回数が減少しているのは、安全ボランティアの支援が精選されたためであり、基準年と比べて増加しているので、今後とも、「街の先生」登録者リストの活用など、学校と家庭・地域との連携・協力を推進していく。</li> </ul>

1 特色ある学校づくりのための学校裁量権の拡大

[ 所管課 学校教育課 ]

プラン上の位置付け	施策の柱	地域から信頼される学校づくりの推進
	施策展開の方向性	自主・自律した学校運営の推進
目的	学校の自主・自律の確立と特色づくりを推進する。	
手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校管理規則の見直しを行いながら、教育課程、学級編制、予算などの学校裁量権の拡大を進める。</li> </ul>	

スケジュール	年度	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2
	予定		平成 1 8 年度より夏季休業日の授業実施可能	平成 1 8 年度より予算執行における裁量権を拡大		

前年度の取組の状況	<p>夏季休業日の有効活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土、日を除き、7日の範囲内で授業日とすることが可能（平成 1 8 年度から）</li> </ul> <p>予算執行における裁量権を拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校管理費、教材教具費の中の流用が可能</li> <li>「頑張る学校プロジェクト」の新規実施</li> <li>主体的・自律的な学校経営を支援するための財政支援</li> <li>財務上の学校の裁量を拡大</li> </ul>
教育委員会の取組	<p>夏季休業日を有効活用した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校 2 2 校、中学校 5 校が、1 日～ 5 日の範囲で授業を実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>復習などによる基礎学力の定着</li> <li>職場体験などによる社会性やマナーの育成</li> <li>児童生徒の生活状況の把握</li> </ul> </li> </ul>
学校の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校 5 3 校、中学校 2 4 校が、参加を希望する児童生徒を対象に補充的な学習などを行う学習支援を実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>教員や友人と学習することによる理解の定着</li> <li>自由研究や感想文など夏休みの課題への支援</li> <li>外部人材との交流による学習への興味・関心の向上</li> </ul> </li> </ul>

今後の方向性	<p>拡充      継続      縮小      廃止      終了</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情に応じた特色ある学校づくりを推進するためには、学校の裁量権をより拡大することが必要である。</li> <li>今年度は、マネジメントシステムの評価結果を踏まえて、翌年度の「頑張る学校プロジェクト」の取組・予算等を計画し、特色ある学校づくりを推進する。</li> <li>( 主管：学校管理課 )</li> <li>今年度は、中学校での普通教室への空調設備が設置され、夏季休業日の有効活用を推進する。</li> </ul>
--------	--

2 宇都宮市学校教育スタンダードの策定と運用

[ 所管課 学校教育課 ]

プラン上の位置付け	施策の柱	地域から信頼される学校づくりの推進
	施策展開の方向性	全市的な学校運営・教育内容の充実
目的	各学校における充実した教育活動の展開と学校運営の充実を推進し、本市学校教育の向上を図る。	
手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>「宇都宮市学校教育スタンダード」を策定し、「いきいき学校プラン」の基本目標を踏まえた教育内容と学校運営についての重点や具体策、その実施に必要な全市的な教育施策などを示す。</li> </ul>	

スケジュール	年度	平18	平19	平20	平21	平22
	予定	策定	平19年度から運用			

前年度の取組の状況 教育委員会の取組 学校の取組	<p>「宇都宮市学校教育スタンダード」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リーフレットの配付による保護者などへの周知</li> <li>合言葉の看板の全校設置による地域住民などへの周知</li> <li>学校訪問時におけるスタンダードに基づく指導・助言</li> <li>学校での取組状況の把握と、効果的な取組の全校への紹介</li> </ul> <p>「宇都宮市学校教育スタンダード」に基づく教育課程の編成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>朝の時間を利用した漢字や計算などの学習支援の実施</li> <li>あいさつ運動強化週間の設定</li> <li>学級担任による定期教育相談期間の設定</li> <li>食に関する個に応じた指導の実施 など</li> </ul>
--------------------------------	---

今後の方向性	<p>拡充      継続      縮小      廃止      終了</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市学校教育の向上のため、「宇都宮市学校教育スタンダード」に基づいた取組を、各学校の創意工夫の上に実践していくことが必要である。今年度は、「スタンダードダイアリー」を作成し、小学校3年生から中学校3年生までの児童生徒に配付することにより、児童生徒への浸透や家庭との連携強化を図る。また、各学校における、実践を踏まえた成果と課題を把握するとともに、うつのみや学校マネジメントシステムにおける共通評価指標と関連付けるなど、学校における取組を推進する。</li> </ul>

3 地域と連携した学校づくりの推進

[ 所管課 学校教育課 ]

プラン上の位置付け	施策の柱	地域から信頼される学校づくりの推進
	施策展開の方向性	家庭・地域と連携した学校づくりの推進
目的	学校と地域の相互支援体制の確立を図り、信頼される学校づくりを進めるため、地域の学校づくりを推進する。	
手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校・PTA・地域諸団体等によって構成される「魅力ある学校づくり地域協議会」を設置し、学校、家庭、PTA、地域諸団体、企業などが連携・協力した取組を推進する。</li> <li>学校施設の活用による、家庭・地域の教育力向上のための活動などを展開する。</li> </ul>	

スケジュール	年度	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2
	予定	魅力ある学校づくり地域協議会を平成18年度から順次設置 (～平20までに全校で設置)				→

前年度の取組の状況	<p>「魅力ある学校づくり地域協議会」の設立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運営等の手引き書の作成・配付 1協議会あたり10万円を運営交付金として交付</li> </ul> <p>学校評価の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文部科学省「学校評価システム構築事業」の推進地域指定</li> </ul>
教育委員会の取組	<p>平成19年度は、「魅力ある学校づくり地域協議会」を小学校19校、中学校9校で設立(合計 小学校27校、中学校12校で設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営に関する意見反映 (平成18年度設立11校は、学校評価システム構築事業協力校として学校関係者評価を実施)</li> </ul>
学校の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の教育力を生かした取組の充実 (親子料理教室などの開催)</li> <li>学校教育への支援 など (地域人材の授業などへの参加や安全対策の推進)</li> </ul>

今後の方向性	<p>拡充      継続      縮小      廃止      終了</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校経営の改善・充実や児童生徒の健全育成、家庭・地域の教育力を生かした教育活動の充実のためには、学校と家庭・地域・企業等が一体となった学校づくりを推進していく必要がある。</li> <li>今年度は、「魅力ある学校づくり地域協議会」未設置校への設立支援と活動内容の充実を図り、全市立小・中学校での設置を目指すとともに、うつのみや学校マネジメントシステムの中で学校関係者評価を行う。</li> </ul>

4 学校支援ネットワークの整備

[ 所管課 学校教育課 ]

プラン上の位置付け	施策の柱	地域から信頼される学校づくりの推進
	施策展開の方向性	家庭・地域と連携した学校づくりの推進
目的	教育活動・学習指導の充実や児童生徒の健全育成，学校内外での安全確保，学校の環境整備などのために，学校支援ネットワークを整備する。	
手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアとして協力を得られる地域人材や専門性を有する方を「街の先生」として登録する。</li> <li>大学・企業・事務所等の協力リストを整備する。</li> <li>大学と連携を図った大学生ボランティアを活用する。</li> </ul>	

スケジュール	年度	平 1 8	平 1 9	平 2 0	平 2 1	平 2 2
	予定		平成 1 9 年度から「街の先生」登録者リストの再整備・活用 →			

前年度の取組の状況	<p>「街の先生」のリスト作成 (登録者数：2,247人 平成20年4月現在)</p> <p>「学習への協力を得ている官公庁・企業等」のリスト作成 (登録団体数：32 平成20年4月現在)</p> <p>「街の先生」の協力を得た教育活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>読み聞かせ活動</li> <li>登下校時の安全確保への支援 など</li> </ul> <p>企業の出前授業の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境や福祉に関すること</li> <li>交通安全や薬物乱用に関すること など</li> </ul> <p>各校独自の専門性のある人材活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒の学習意欲の向上や学習内容の定着</li> <li>総合的な学習の時間などの授業の充実</li> </ul>
-----------	---

今後の方向性	拡充 継続 見直し 廃止 終了
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域人材や企業等の協力による学校支援は，教育活動の充実や教育環境整備・安全対策などに有効である。</li> </ul> <p>今年度は，昨年度整備した「街の先生」登録者リストを活用し，学校教育活動に加え，「魅力ある学校づくり地域協議会」が企画・運営する行事などへの協力を求め，活動の充実を図る。</p>